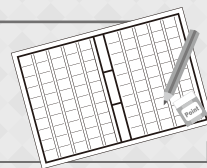


# 人権作文を応募いただく生徒の皆さんへ

## ～人権作文の書き方～



東京法務局人権擁護部

# 人権って何？

私たちは、「人権」とは、「全ての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持つ権利」であり、誰にとっても身近で大切なもの、違いを認め合う心によって守られるものだと考えています。また、こどもたちに対しては、「命を大切にすること」、「みんなと仲良くすること」と話しています。



## 人権作文にはどんなことを書けばいいの？

人権作文のテーマは、日常の家庭生活、学校生活、グループ活動、あるいは地域社会とのかかわりなどの中で得た体験などの出来事を通じて、基本的人権を守ることの重要性、必要性について考えたことなど人権に関することなら何でもかまいません。

まずは、あなたが日常生活の中で感じたことや体験したことを思い出してみましょ。みんなが人間らしく幸せに生きていくためには、どうしたらよいと思いますか。

あなたが感じたことを、あなたの言葉で作文に書いてみましょう。

過去の入賞作品については、法務省HP (<https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken111.html>) に掲載されている入賞作文集をご覧ください。



## 人権作文を書くに当たって注意すること

人権作文は自分の言葉で自分の考えを表現することが大切です。インターネット上のサイトに掲載されている他人の意見などをコピーするのではなく、自分の経験や考えを書いて提出しましょう。

※本やインターネット上のサイト等から、他人の意見や考えなどを引用するときは、出所を明示するなどのルールを守りましょう。

引用した際は、出典を明らかにするため、書籍名、著者名、出版社名等を明示する必要があります。Webサイトについては、著者名、ページ名、Webサイト名、URL等を明示する必要があります。



人権イメージキャラクター  
人KENあゆみちゃん

著作権についてもっと知りたいときは？



みんなのための著作権教室  
(<http://kids.cric.or.jp/>)  
((公社)著作権情報センターHP)

(例)

特設サイト	中学生人権作文コンテスト	参考…法務省「第40回国	名、出版社名等)	さ、	この問題は「引用」と認め
<a href="https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken10_2021.html">https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken10_2021.html</a>					

# 主な人権課題

女性～性犯罪・性暴力・DV・ハラスメント～	家庭や職場における男女差別、性犯罪・性暴力、配偶者等からの暴力(DV)、ハラスメント等の人権問題が依然として発生しています。誰もがお互いの立場を尊重して協力し合えるよう、この問題についての関心と理解を深めていくことが必要です。
子ども～いじめ・児童虐待・体罰等・性被害～	いじめや虐待、体罰や不適切な言動等による指導、性犯罪・性暴力などの子どもをめぐる人権問題は後を絶たず、依然として深刻です。この問題についての関心と理解を深めていくことが必要です。
高齢者	高齢者に対する身体的・心理的虐待などの人権問題が発生しています。高齢者が安心して生き生きと暮らせる社会にするため、認知症への理解も含めて、この問題についての関心と理解を深めることが必要です。
障害のある人	障害のある人が職場などで差別待遇を受けたり、店舗でのサービス等を拒否されたりするなどの人権問題が発生しています。偏見や差別を解消し、共生社会を実現することが必要です。
部落差別(同和問題)	「あの人は同和地区出身だから…」などと言われて結婚を妨げられたり、差別的な発言や落書きがされたりするなどの事案が依然として存在しているほか、インターネット上で特定の地域を同和地区として指摘するような書き込みもあります。部落差別(同和問題)を解消することが必要です。
アイヌの人々	アイヌの歴史等に関する認識と理解を深め、アイヌの人々に対する偏見や差別を解消していくことが必要です。
外国人	共生社会を実現するため、文化等の違いを正しく理解し、これらを尊重することが重要であるとの認識を深めていくことが必要です。
感染症	感染症に対する正しい知識と理解の不足から、社会生活の様々な場面で、差別やプライバシー侵害などの人権問題が発生しています。感染症に関する正しい知識と理解を深め、偏見や差別を解消していくことが必要です。
ハンセン病患者・元患者やその家族	ハンセン病患者・元患者やその家族に対する偏見や差別は、今なお社会に根深く残っています。この偏見や差別を解消するには、ハンセン病に関する正しい知識と、ハンセン病患者・元患者やその家族が置かれている現実を理解することが必要です。
刑を終えて出所した人やその家族	刑を終えて出所した人等やその家族に対する不当な差別的取扱いの事案等が発生しています。社会復帰のためには、本人の強い更生意欲と併せて、周りの人々の理解と協力が必要です。
犯罪被害者やその家族	犯罪被害者やその家族は、直接的な被害のほかに、興味本位のうわさや心ない中傷により名誉が傷つけられたり、プライバシーが侵害されたりするなどの二次的な被害を受けることがあります。犯罪被害者とその家族の人権に配慮することが必要です。
インターネット上の人権侵害	インターネット上において、個人に対する誹謗中傷、名誉毀損やプライバシーの侵害などの人権問題が起きています。インターネットを正しく利用し、人権侵害をなくすことが必要です。
北朝鮮当局によって拉致された被害者等	北朝鮮当局による日本人拉致は、我が国に対する主権侵害であるとともに、重大な人権侵害です。拉致問題は、我が国の喫緊の国民的問題です。これを始めとする北朝鮮当局による人権侵害問題への対処が、国際社会を挙げて取り組むべき課題とされる中、この問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。
ホームレス	ホームレスとなった人々に対して、嫌がらせや暴行を加える事案が発生しています。ホームレスの自立の支援等においては、ホームレスの人権に配慮するとともに、地域社会の理解と協力が必要です。
性的マイノリティ	性的マイノリティ(性的少数者)であることを理由とする偏見や差別により、苦しんでいる人々がいいます。これらの人々は、社会の中で偏見の目にさらされ、昇進を妨げられたり、学校生活でいじめられたりするなどの差別を受けています。
人身取引(性的サービスや労働の強要等)	人身取引(性的サービスや労働の強要等)は重大な人権侵害であり、人道的観点からも迅速・的確な対応が求められています。これは、人身取引が、その被害者に対して深刻な精神的・肉体的苦痛をもたらし、その被害の回復は非常に困難だからです。
震災等の災害に伴う人権問題	震災等の大きな災害の発生時に、不確かな情報に基づいて他人を不当に扱ったり、被災者等に対する偏見や差別を助長するような情報を発信したりするなどの行動は、人権侵害に当たり得るだけでなく、避難や復興の妨げにもなりかねません。
ゲノム情報(遺伝情報)に関する偏見や差別	ゲノム医療が普及し、ゲノム情報の活用が拡大されていくことが見込まれる一方で、社会生活の様々な場面で、不当な差別やプライバシー侵害が発生するおそれがあります。ゲノム情報に関する正しい知識を持ち、正しい情報に基づく冷静な判断が重要であるとの理解を深めていくことが必要です。